

ものづくりの“心”をつたえる。



証券コード：2169

事業説明会

2025年3月24日

第46期 2025年 業績予想

CDS株式会社

取締役

管理部門統括

中嶋 國雄

CDSグループ 経営戦略

- ① 柔軟な経営体制の構築と持続性のあるグループ経営の推進
- ② 技術情報ソリューション事業における事業領域の拡充
- ③ FAロボットソリューション事業における競争優位の確立
- ④ デジタルソリューション事業における事業領域の拡充

 2025年 連結業績予想

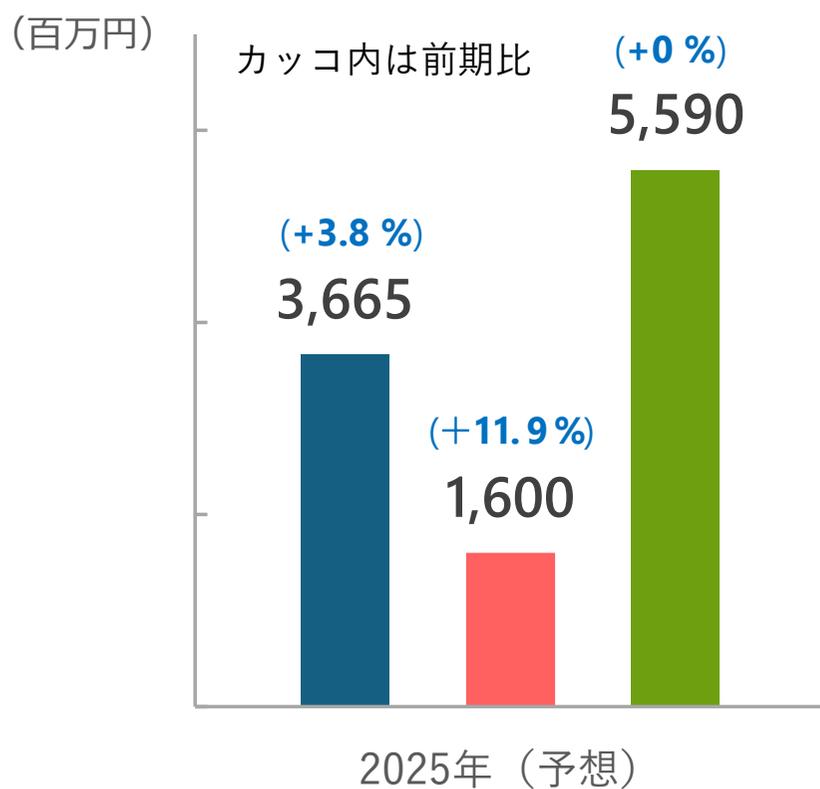
単位：百万円

	2023年	2024年	2025年（予想）	
				前期比
売上高	9,722	10,492	10,788	+2.8%
営業利益	1,465	1,506	1,538	+2.1%
経常利益	1,467	1,505	1,527	+1.4%
当期純利益	998	1,056	1,058	+0.1%

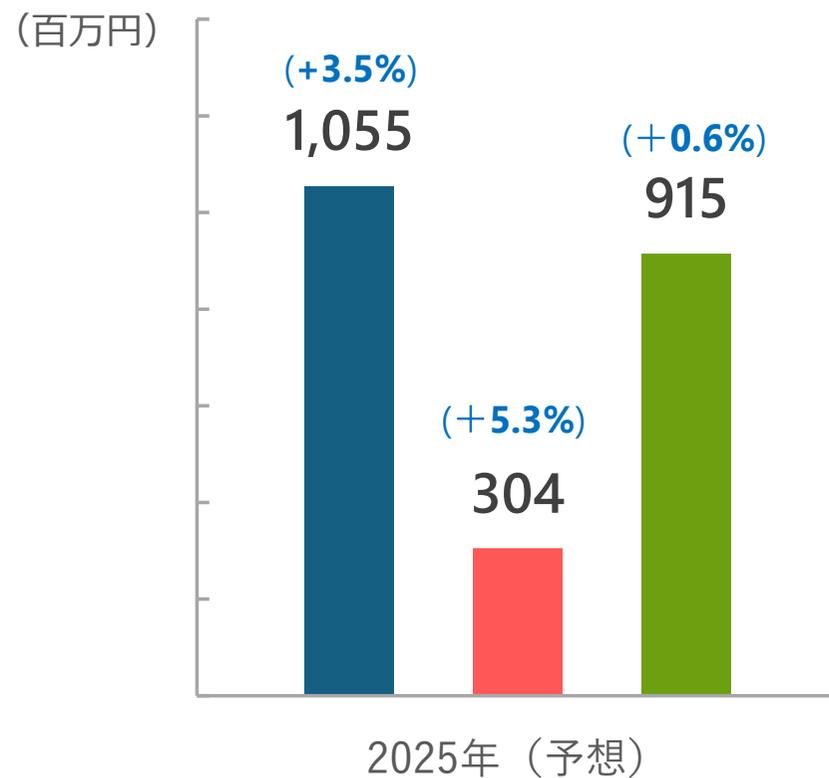
 2025年 連結売上高・営業利益の事業別内訳（予想）

■ 技術情報ソリューション事業 ■ F Aロボットソリューション事業 ■ デジタルソリューション事業

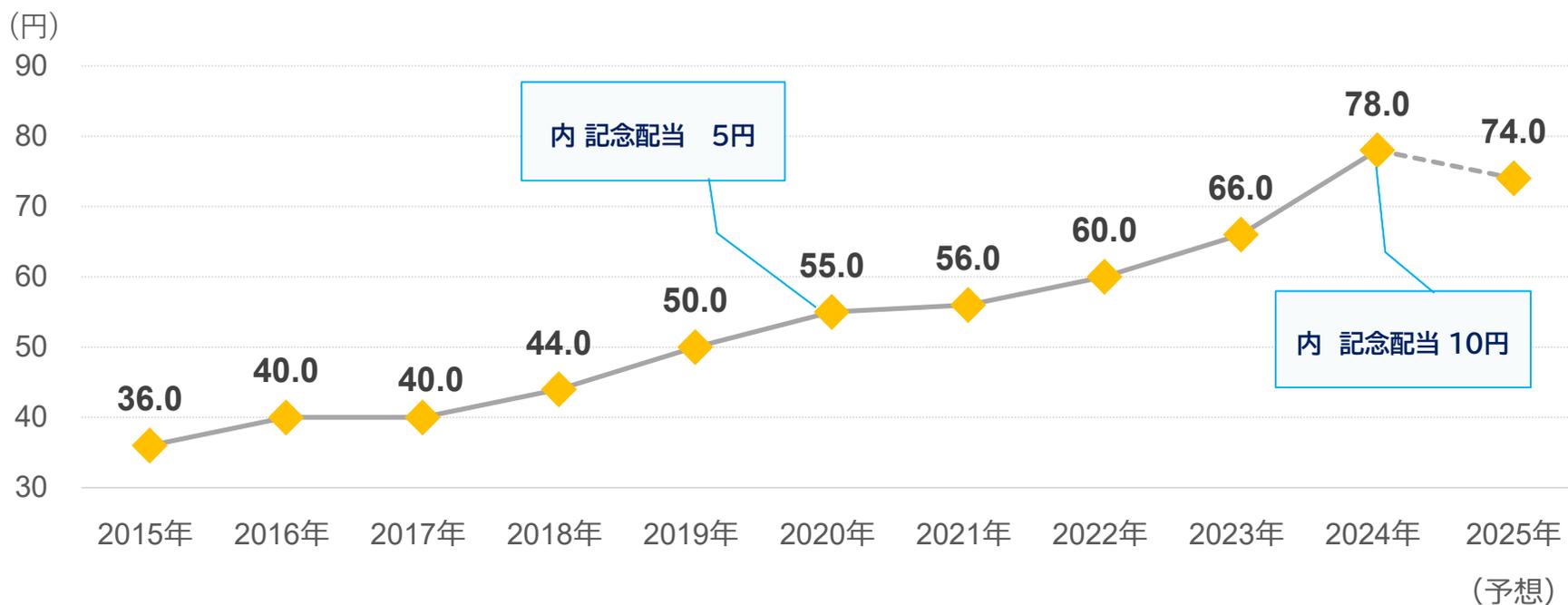
売上高



営業利益



◎ 配当の状況（1株当たり配当金）



	中間	期末	年間	配当性向
2023年	32円	34円	66円	45.1%
2024年	34円	44円	78円	50.3%
2025年 (予想)	37円	37円	74円	47.7%

技術情報ソリューション事業

2024年度実績および

2025年度への展望

-01-



TECHNICAL
INFORMATION
SOLUTIONS

CDS株式会社 取締役社長
技術情報ソリューション事業本部長

芝崎 雄太

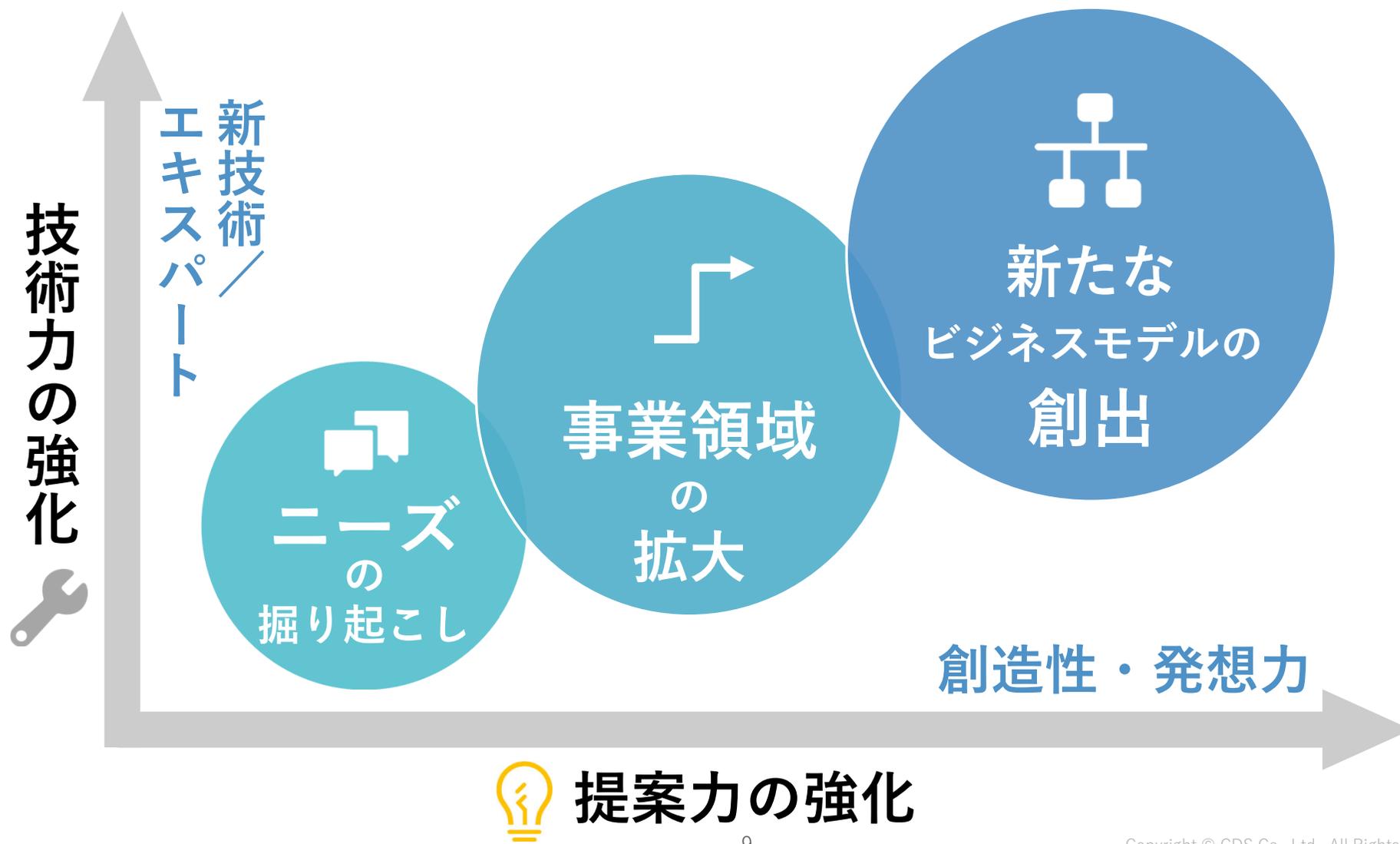
ものづくりの全工程をトータルサポート



- テクニカルライティング
- eラーニング
- 3D-CAD
- 多言語翻訳

領域の拡大







ドキュメント技術と設計技術を組み合わせた
マニュアルソリューションの提供により、
事業領域の拡充を図る。

01 全社リソースを活用した需要創出

02 新たなビジネスモデルの構築

03 戦略的人材育成の推進

制作体制を強化することで領域拡大を行う

2024年実績
 問合せ **86**件
 受注 **19**件

品質・制作支援

事業戦略室

ワーキンググループ

- ライティング
- デザイン
- 多言語

翻訳・言語展開

東輪堂、SB

制作チーム

責任者

リーダー

担当者

システム開発

ITシステム

- プログラム
- 生成AI
- セキュリティ

ISO17100の認証範囲を多言語に拡大



国内初



1.
準備

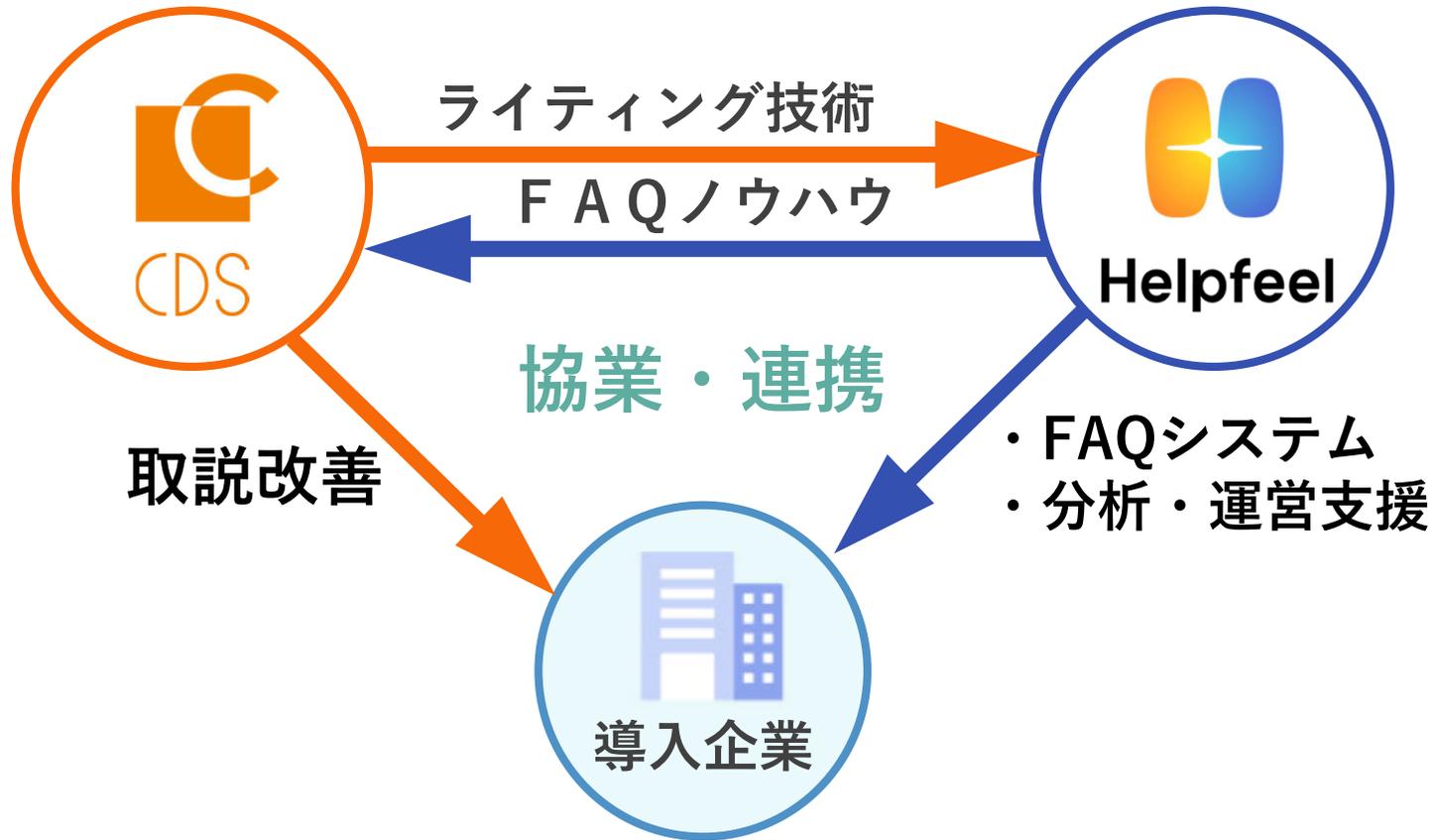
2.
翻訳

3.
セルフ
チェック

4.
バイリンガル
チェック

5.
検品

Helpfeel社への技術支援開始 2024年12月12日 PRESS RELEASE



セキュアな生成AIを継続検証

Web版（改良版）

新しいChatBotを作成

作成したチャット

議事録をまとめる

入力したメモを議事録にして
返すチャットボットです

翻訳の評価チャット...

入力した対訳結果に点数を
付けて返すチャットボット

文章の要約

入力した文
チャットボット

日本語を英語、...

入力した日本語を、
一度に英語、...

フィルター無しチャット

何も設定していないチャット

Excel版



機械翻訳エンジン

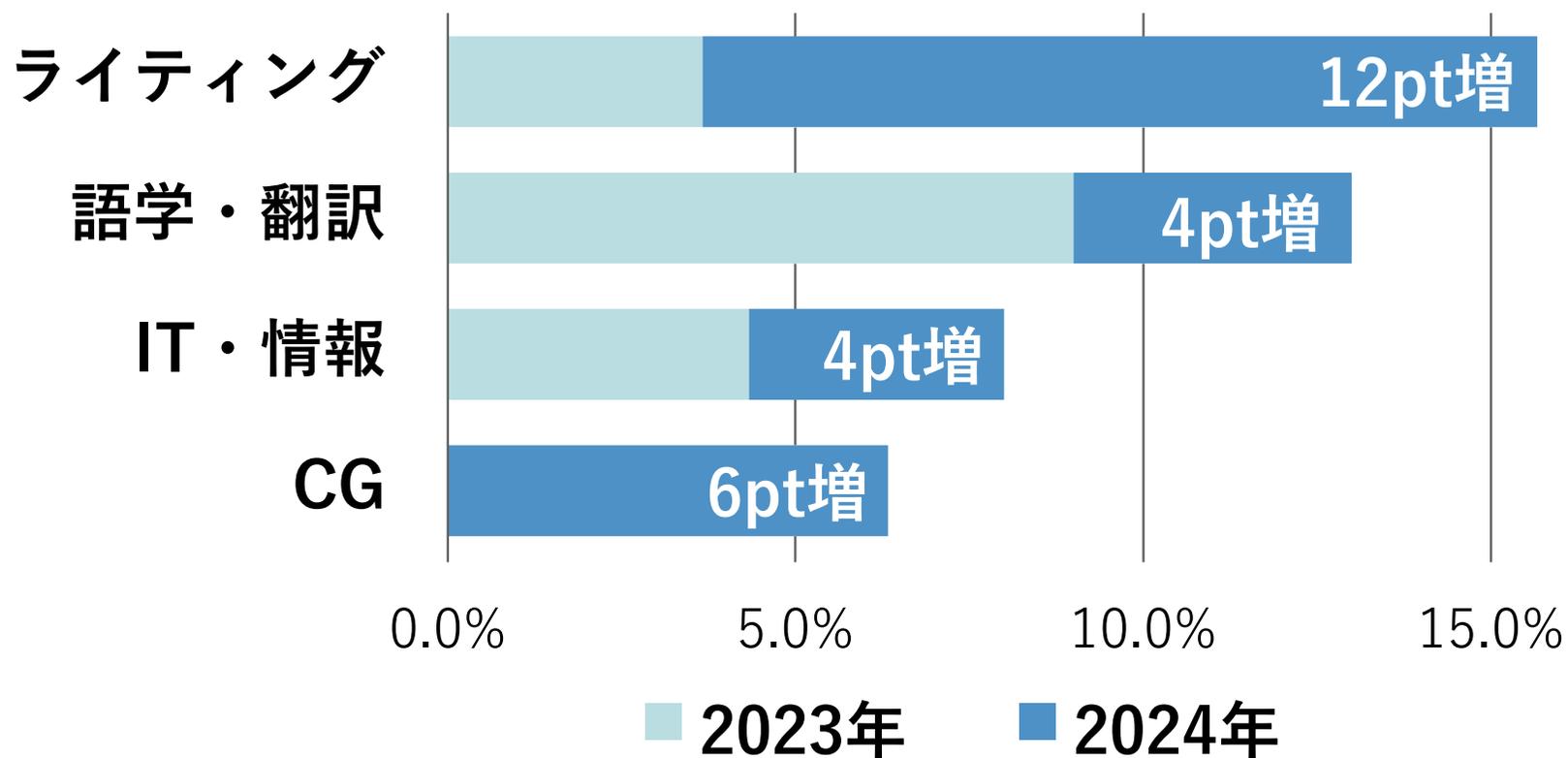


提案力強化に向けた基礎知識・技術の習得



将来の柱となる中核人材の育成

分野ごとの資格保有者の割合推移



新たな取り組み

01 マニュアルコンテスト開催

02 各拠点の品質調査・改善、アドバイザー支援

03 社内技能検定制度導入

成長ビジョン



 提案力の強化

FAロボットソリューション 事業

-02-



FA ROBOT
SOLUTIONS

CDS株式会社
取締役
FAロボットソリューション事業本部長
株式会社バイナス
代表取締役社長

下間 篤

“ものづくり”事業 企業向け製品

**製造業の人手不足、作業環境改善、生産性向上を目的とした
ロボットアプリケーションの開発・販売**

“ひとづくり”事業 学校向け製品、教育サービス

**将来のエンジニア人材を育てるための、工業高校をはじめ教育機関に
ロボットを中心としたFA全般の実習教材の開発・販売**

**FA・ロボット技術者を育成するための、エンジニアの育成、トレーニング
を目的とした「DX人材教育センター」の運営**

「継続的な成長性を実現するための競争優位性の追求」

4つの戦略のもと、継続的な成長を実現します

- ①AMR,協働ロボットアプリケーションの拡販
- ②量産型ロボットアプリケーションの拡販
- ③デジタル人材育成を目的とした新規教材の拡販
- ④DX人材教育センターの充実



① AMR,協働ロボットアプリケーションの拡販

製造業のDX、スマートファクトリー化の推進によるニーズの高まりに対応

AMR,協働ロボットアプリケーション実績

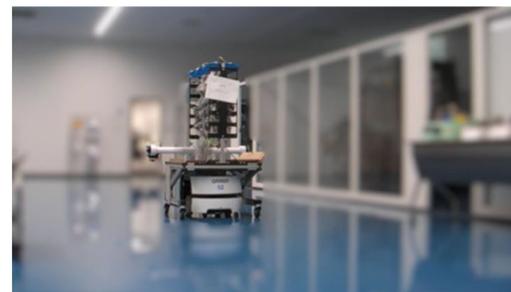
薬品 資材供給



自動車部品 組立部品供給



電動工具 組立部品供給



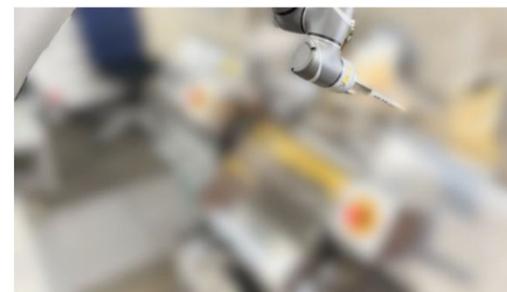
空圧機器 組立部品供給



加工機 ワーク・治具投入



グリス 攪拌ロボット



ターゲット顧客を絞り込み、ダイレクト営業で拡販を促進

給食センターの自動化



コンビニ店舗向け飲料仕分け



航空機本体の組立の自動化



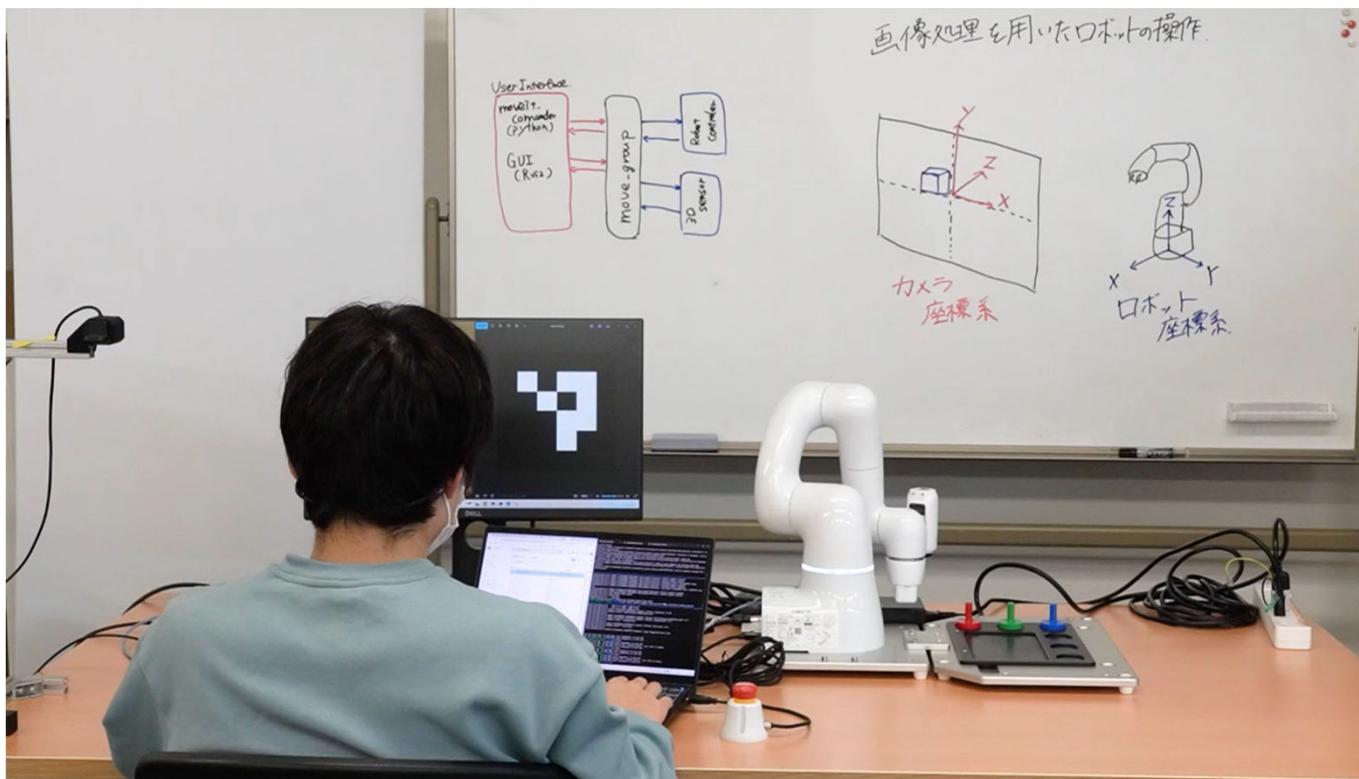
③ デジタル人材育成を目的とした新規教材の拡販

「プログラミング」「生成AI」「Chat GPT」技術を通じて学ぶ 実習教材を販売開始

プログラミング

生成AI

Chat GPT

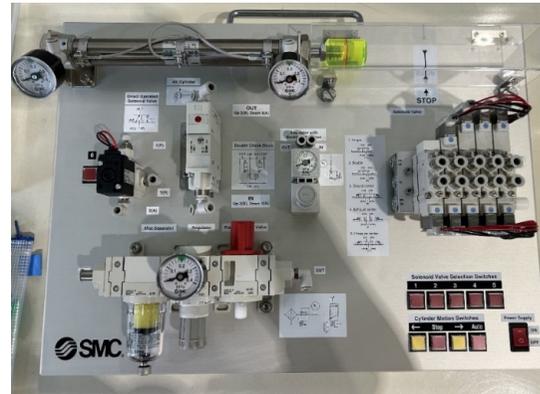


③ デジタル人材育成を目的とした新規教材の拡販

ロボットメーカー、空圧機器メーカーとのコラボレーション実習教材を販売開始



協働ロボット実習装置



空圧機器実習装置



SMC認定受講証

VRで溶接技術が学べるバーチャル溶接、切断実習装置を販売開始



更なる「DX人材教育センター」の充実

対象者	講座名
経営層向け	「DXの円滑な推進にむけて」 「ロボット導入前の「じならし」の大切さ」 「製造現場は何を考え、何を実行すべきか」
新人 エンジニア向け	「はじめてのDX技術」 「PLC入門」「タッチパネル入門」 「産業用ロボット入門」「空圧機器入門」
AMR技術者 向け	「AMR導入セミナー」 「AMR基礎」
産業ロボット 技術者向け	「産業用ロボット特別教育」 「ロボット制御技術 基礎編」「ロボット制御技術 応用編」 「協働ロボット基礎」
PLC技術者 向け	「PLC基礎コース」 「シーケンス制御作業 受験対策コース」



デジタルソリューション事業

-03-



DIGITAL
SOLUTIONS

CDS株式会社
取締役
デジタルソリューション事業本部長

株式会社MCOR
代表取締役社長

太田 晃

製造業のお客様の製品開発領域を中心に DX(デジタルトランスフォーメーション)ソリューションを提供

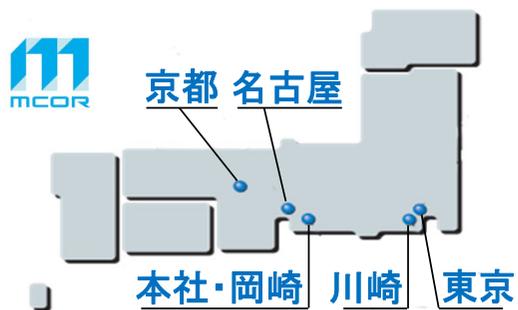
- PLM、MBD、CAD、CAEなどのシステム開発・運用・コンサルテーション
- ITインフラ構築・運用、ソフト/ハード保守、IT製品販売

PLM : 製品ライフサイクル管理 MBD : モデルベース開発

自動車業界で培った最先端技術を核に事業を展開

- 産業機器・建設機械、電気電子、物流などの製造業関連のお客様へ拡大
- ものづくり変革をご支援

(株) MCORの事業拠点



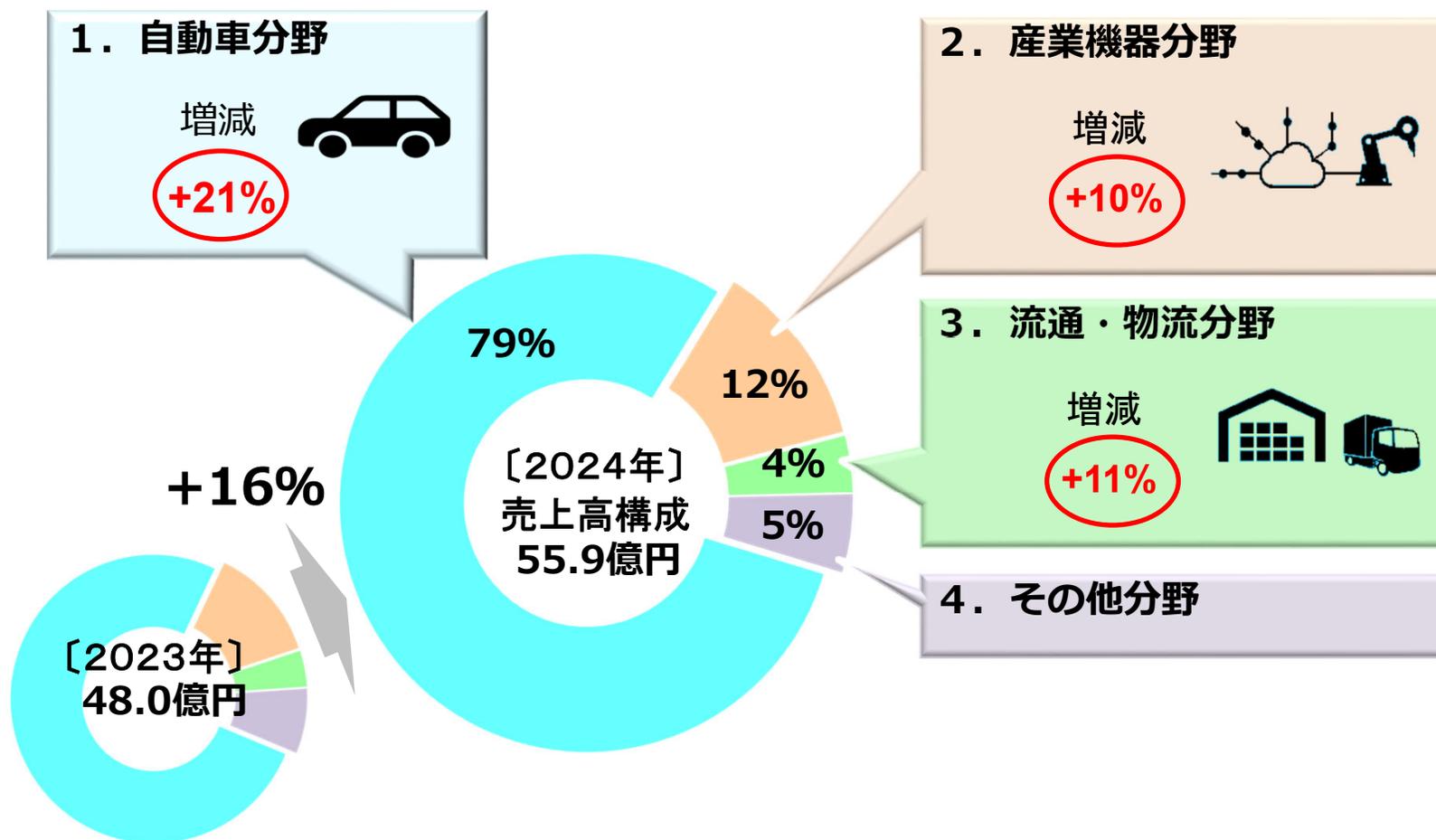
MCOR本社 (愛知県岡崎市)



名古屋オフィス



自動車産業で培ったデジタル技術を核に産業機器・流通物流分野に展開





1. 持続的成長を確実にするための事業基盤の強化

2. DXソリューション推進のためのPLM・MBD・ITインフラ事業の拡充

DX : Digital Transformation (デジタル変革)

PLM : Product Lifecycle Management (製品ライフサイクル管理)

MBD: Model Based Development (モデルベース開発)

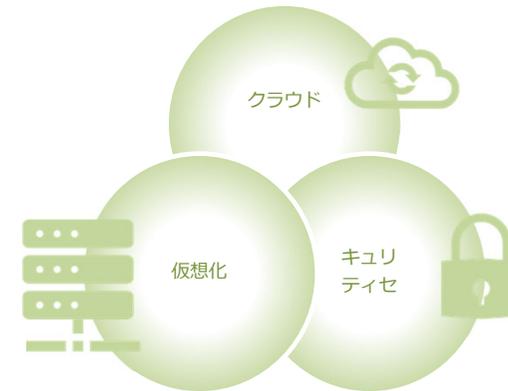
3. 事業戦略に沿ったプロフェッショナル人財確保と育成

DX（デジタルトランスフォーメーション）推進によってお客様の新たなビジネスモデルやサービスを実現、更にはカーボンニュートラルに関連する技術を提供する等、お客様の「ものづくり」を変革していきます

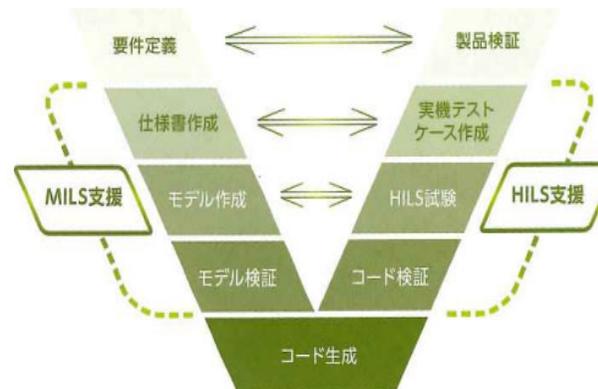
PLMソリューション



ITインフラソリューション



MBDソリューション



製造業のDX化に向けて、PLMプラットフォームを構築します

ビジネスモデル変革

市場競争力強化

意思決定迅速化

生産性向上

製造業のDX化を支援

構想・先行検討

開発

生産

アフターサービス

PLM Platform for DX

(Product Lifecycle Management)

(Digital Transformation)

PLM製品導入・構築支援サービス

システム開発・運用サービス

アプリケーションインテグレーションサービス

モダナイゼーションサービス

ローコード開発支援サービス

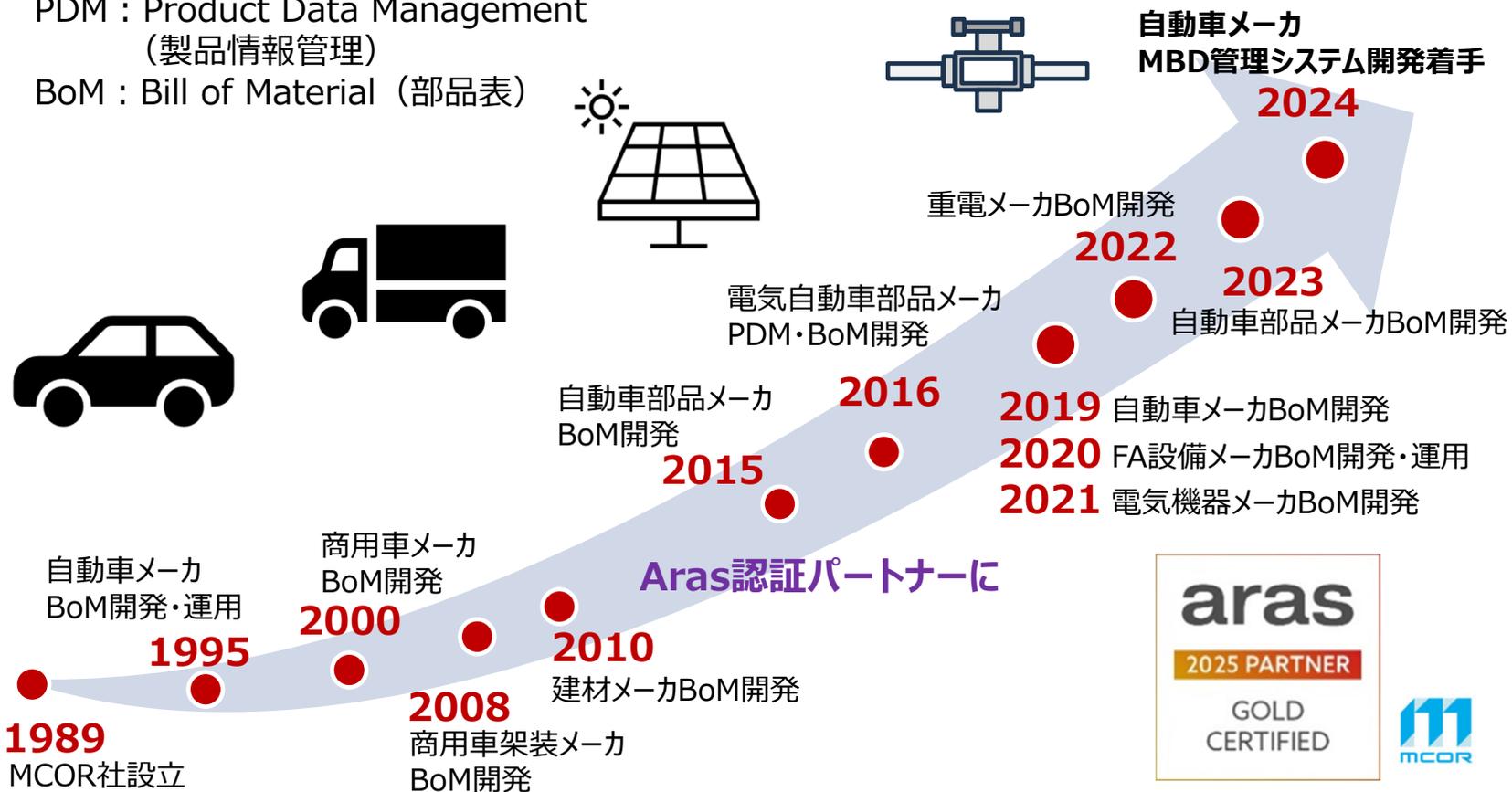
DX（デジタルトランスフォーメーション）：デジタル技術を活用して開発・製造プロセスやサプライチェーンを最適化し、企業の競争力を高める取り組み

部品情報の連携・管理技術を基盤に製造業のDX化を推進します

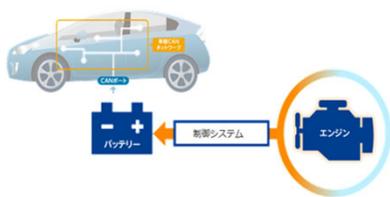
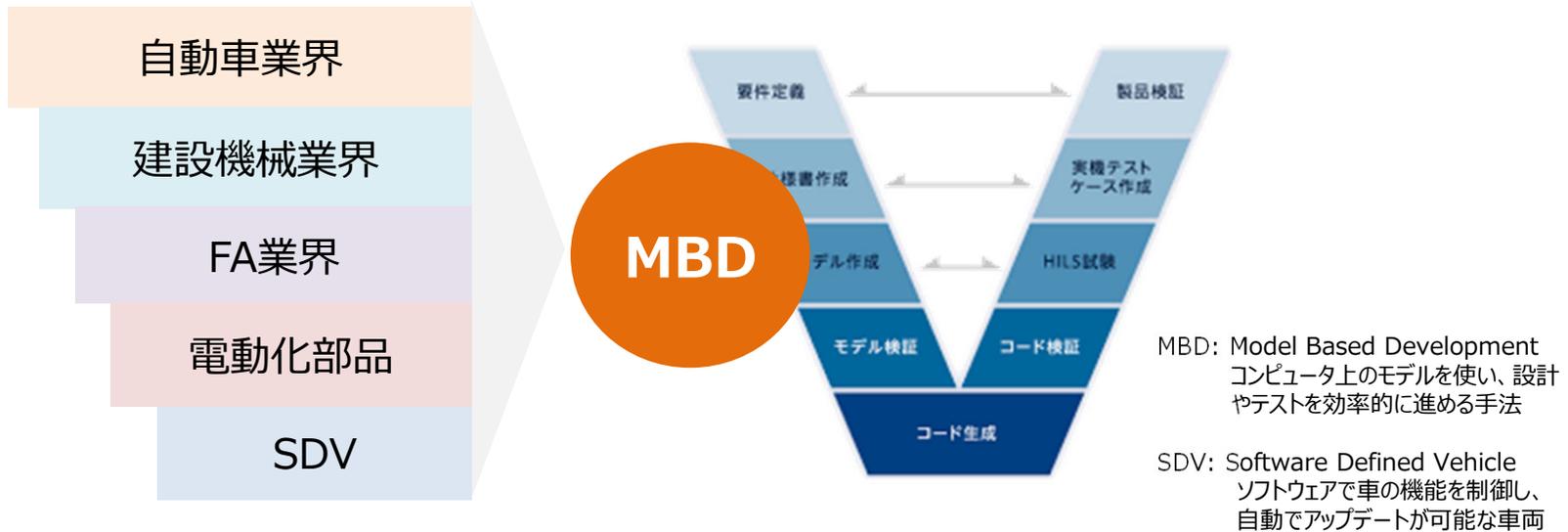
PDM : Product Data Management

(製品情報管理)

BoM : Bill of Material (部品表)



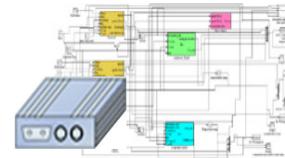
技術革新が進む製造業の「ものづくり」にMBD技術を提供します



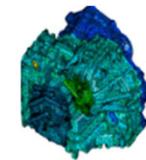
シミュレーション解析



システムモデル開発



制御ソフトウェア開発

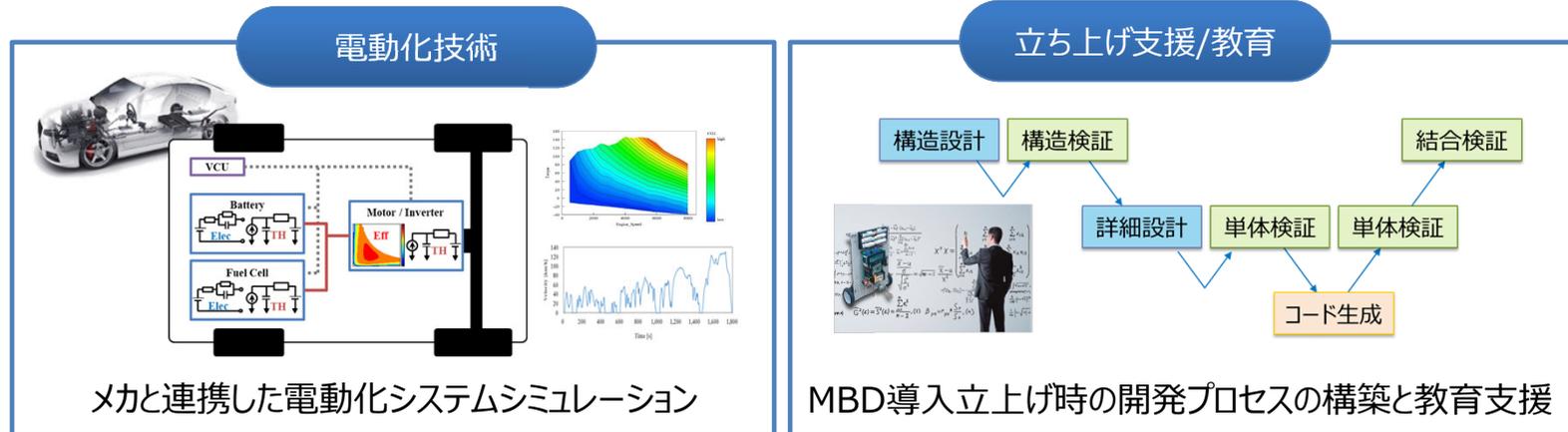


3D CAE解析

メカ/エレキ/ソフトの開発連携を軸にした電動化製品を開発支援します

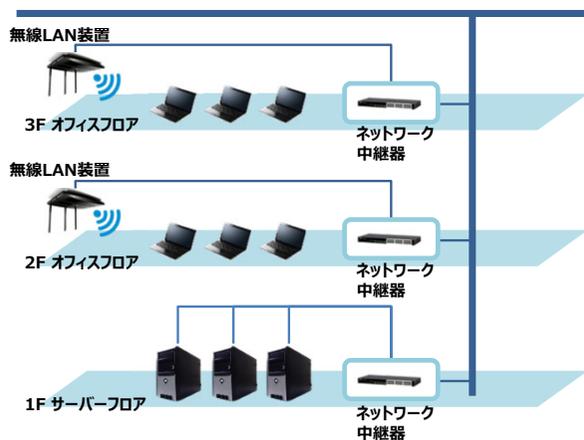


1D-CAE：製品設計前に、機能ベースで製品全体を表現し、評価解析することで、製品開発上流段階での全体適正設計を可能とする手法



DX基盤構築のためのITインフラ構築・運用を支援します

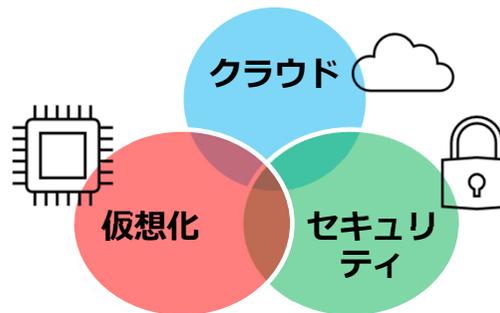
ネットワーク・サーバ等の構築・運用



- ネットワーク構築
- サーバ構築
- クライアントPC導入
- 災害対策支援
- プロジェクト支援

最先端技術によるITインフラの構築

DX基盤の提供



メインフレームなどレガシーシステムの最新化



2024年度取組強化の成果

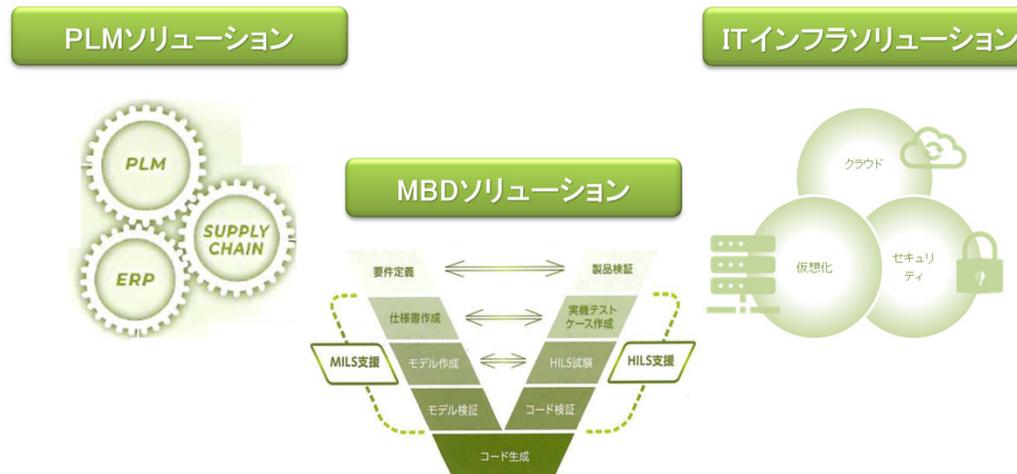
仮想化ソリューション
強化拡大

大規模ネットワーク構築・運用
の支援強化

セキュリティソリューションの
取り組み拡大



デジタルソリューション事業概要のご説明



ご清聴ありがとうございました





- ◆ この資料は投資家の参考に資するため、CDS株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ◆ 当資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。
- ◆ 本資料において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測ならびにリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ◆ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- ◆ 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- ◆ その他の掲載内容に関しても最新の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますので、ご注意ください。
- ◆ 以上を踏まえ、投資を行う際は、投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

